

# 2

## 地域住民の意見等

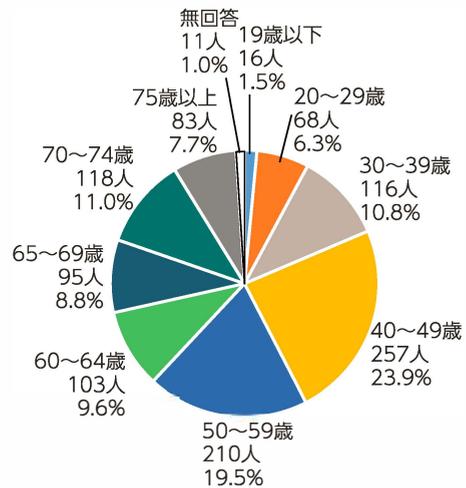
### (1) 鳥飼まちづくりブランドデザインアンケート調査

鳥飼まちづくりブランドデザインの策定にあたり、市民の皆様が感じているまちの課題やまちづくりへの思いを把握するため令和2年7月～8月に鳥飼地域にお住いの3,040人(無作為抽出)を対象に「鳥飼まちづくりブランドデザインアンケート調査」を実施しました。1,077件の多くの方々からご回答をいただきました。

#### ■アンケート結果

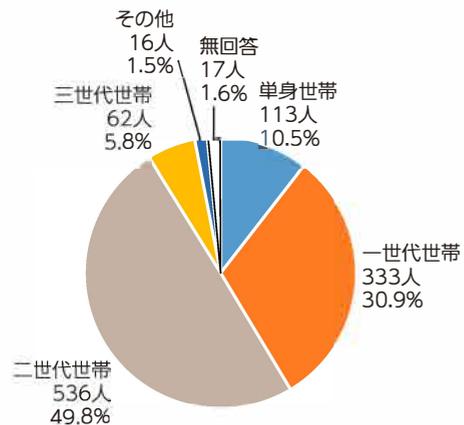
**問 1 (1) 回答者の属性について**  
年齢を教えてください。

39歳以下を若年層、40～64歳を中年層、65歳以上を高年齢層とした場合、構成比はそれぞれ、若年層：18.6% (200人)、中年層：52.9% (570人)、高年齢層：27.5% (296人)となりました。



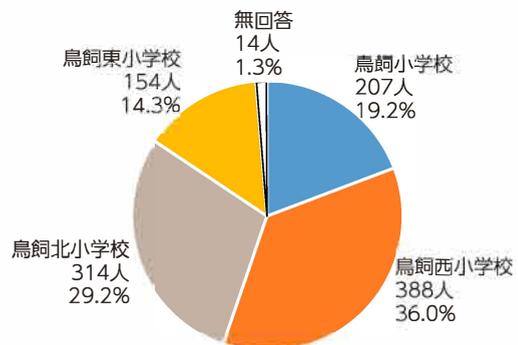
**問 1 (2) 回答者の属性について**  
家族構成を教えてください。

夫婦と子供からなる世帯などを中心とした二世帯世帯が49.8% (536人)を占め、最も多くなっています。



**問 1 (3) 回答者の属性について**  
お住まいの場所を教えてください。

回答者の住所を小学校区別にみると鳥飼小学校区：19.2% (207人)・鳥飼西小学校区：36.0% (388人)・鳥飼北小学校区：29.2% (314人)・鳥飼東小学校区：14.3% (154人)となっており、鳥飼西小学校区の回答者が最も多い結果となりました。

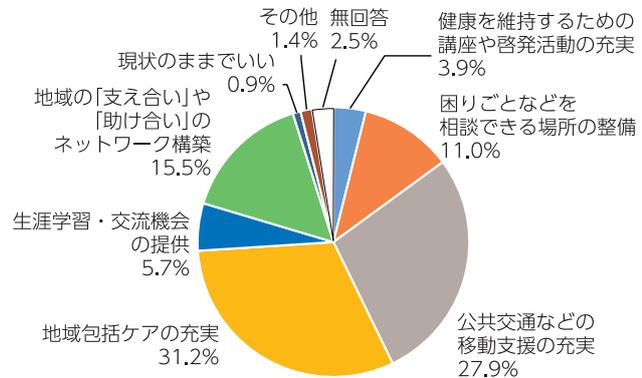


選択項目	回答実数	構成比	配布数に対する割合
1. 鳥飼小学校	207人	19.2%	41.4%
2. 鳥飼西小学校	388人	36.0%	38.8%
3. 鳥飼北小学校	314人	29.2%	31.4%
4. 鳥飼東小学校	154人	14.3%	30.8%
無回答等	14人	1.3%	—
総計	1,077人	100.0%	32.3%

**問2 高齢化について**

高齢化社会の視点から特に望ましいと思う取組みについて3つまで教えてください。

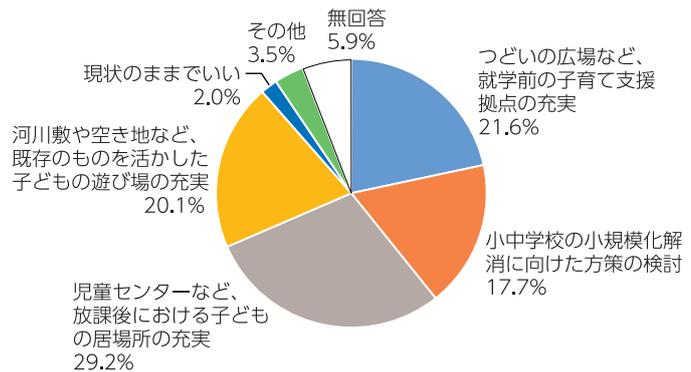
「地域包括ケアの充実」が全体の31.2%を占め最も多く、次いで「公共交通などの移動支援の充実」27.9%、「地域の「支え合い」や「助け合い」のネットワーク構築」15.5%となっています。



**問3 少子化について**

次世代の育成に関わる子育て支援や教育環境の維持の視点から特に望ましいと思う取組みについて3つまで教えてください。

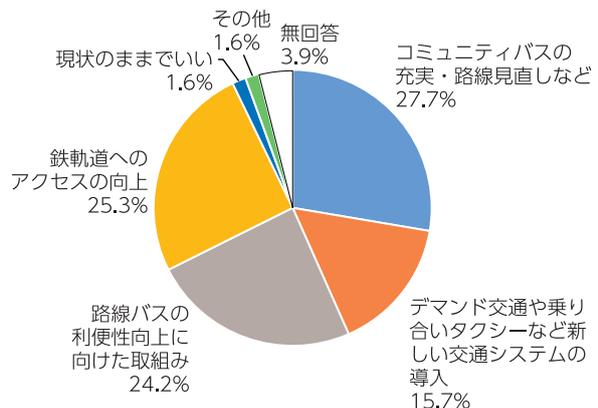
「児童センターなど、放課後における子どもの居場所の充実」が全体の29.2%と最も多く、次いで「つどいの広場など、就学前の子育て支援拠点の充実」21.6%「河川敷や空き地など、既存のものを活かした子どもの遊び場の充実」20.1%となっています。



**問4 公共交通について**

今後の高齢化の進行や人口減少社会に向けた、公共交通の再編の視点から、特に望ましいと思う取組みについて3つまで教えてください。

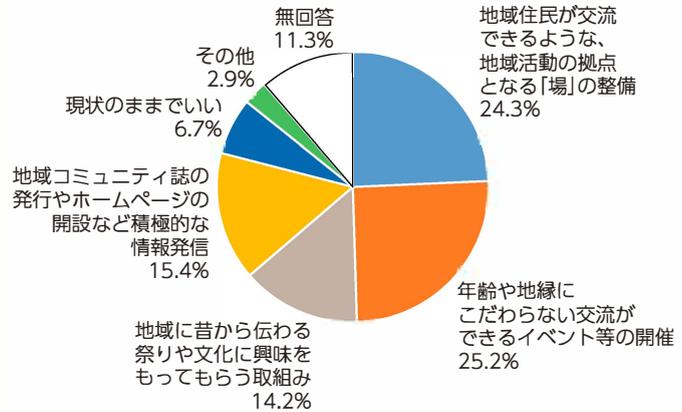
「コミュニティバスの充実・路線見直しなど」が全体の27.7%、次いで「鉄軌道へのアクセスの向上」が25.3%、「路線バスの利便性向上に向けた取組み」24.2%となっており、この3つの間に大きな差はありません。



### 問5 コミュニティについて

地域の結びつきの視点から、今後特に望ましいと思う取組みについて3つまで教えてください。

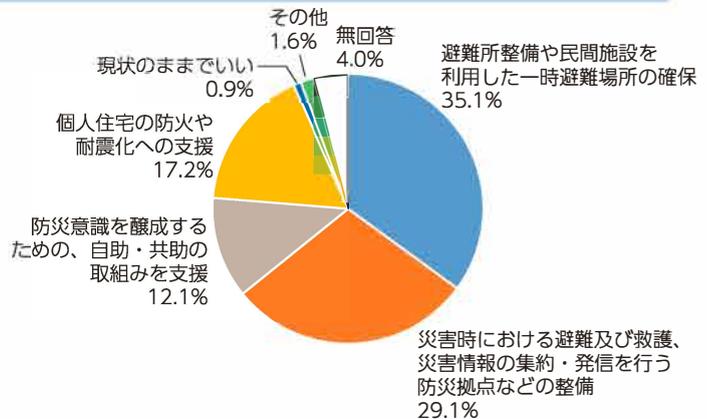
「年齢や地縁にこだわらない交流ができるイベント等の開催」が全体の25.2%となる、次いで「地域住民が交流できるような、地域活動の拠点となる「場」の整備」が24.3%であり、拮抗しています。さらに、「地域コミュニティ誌の発行やホームページの開設など積極的な情報発信」15.4%、「地域に昔から伝わる祭りや文化に興味をもってもらう取組み」14.2%と続いています。



### 問6 防災について

防災・減災の視点で特に望ましいと思う取組みについて3つまで教えてください。

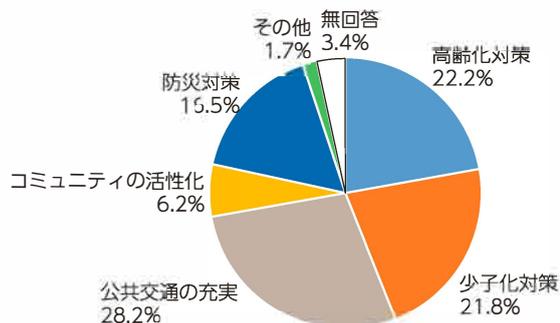
「避難所整備や民間施設を利用した一時避難場所の確保」が全体の35.1%、次いで「災害時における避難及び救護、災害情報の集約・発信を行う防災拠点などの整備」が29.1%、「個人住宅の防火や耐震化への支援」17.2%となっています。



### 問7 まちづくり全体について

今後の鳥飼地域のまちづくりにおいて、大事だと思われる取組みについて3つまで教えてください。

「公共交通の充実」が全体の28.2%、次いで「高齢化対策」が22.2%、「少子化対策」が21.8%となっています。



## (2) 地域団体等へのヒアリング

分類	子育てを行う上での地域の魅力	子育てを行う上での地域の問題点	魅力の活用策及び問題点の改善策
1. 育児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てガイドは各施設で配布されておりよく目にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者がかり取り上げられ子育て世代は取り残されていると感じる。</li> <li>・未就園児を持つ親の中には悩みを抱えている人も多い。</li> <li>・児童センターなど未就園児を連れていくところが近くにない。</li> <li>・福祉施設が有効に使われておらず未就園児には使いにくく居辛い場所だった。</li> <li>・子育てに悩む情報を取集めるのが難しい。</li> <li>・子育てで悩むことを知らない人が多く市のHPも見にくい。</li> <li>・忙しい朝は紙媒体のガイドをゆっくりに読むことができない。</li> <li>・施設の写真や場所の情報が少なく行きたくなくなるような情報が載っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにやさしい地域にしてほしい。</li> <li>・絵本の読み聞かせや手遊びできるような場所がほしい。</li> <li>・スマホで確認できる子育て情報のまとめサイトのようなものほしい。</li> </ul>
2. 子育て		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センターは小学生になると利用できず小学校は放課後開放しているが未就学児は使用できないため一緒に連れていけない場所がない。利用対象者を広げたい。</li> <li>・この地域では子どもと一緒に遊ぶ親が少なく公園に大人がほとんどいない。</li> <li>・子どもに手が回らない家庭が多く放課後に居場所がない子どもがいる。</li> <li>・ボール遊びできる場所が少なく家の近くで遊ぶ場所が少ない。</li> <li>・遊ぶ場所がないため学校が終わると家で遊んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センターを利用し思い思いの遊具を整えてほしい。</li> <li>・子どもが放課後に遊べる場所がほしい。</li> <li>・大人と子どもと一緒に遊べる場所がほしい。</li> <li>・地域で子どもを見守るには何をしたら良いか考えたい。</li> </ul>
3. 教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校は1学年1クラスの単学級が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校は1学年の人数が少ないため子どもの人間関係の逃げ場がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単学級を活かして教育のブランド化に取り組んでほしい。</li> <li>・放課後の学習機会に差が生じないような対策をしてほしい。</li> </ul>
4. 道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平地が坂道がないため自転車での移動が比較的楽である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道が狭く段差が多く暗さがあるためベビーカーが車道へ転がって危険である。</li> <li>・車の往来が激しく歩道が狭いため子供が自転車に乗るには心配である。</li> <li>・駐車場が少ない。</li> <li>・駅までが遠く駅までのアクセスが悪い。</li> <li>・セップイ号はベビーカーで乗車しにくくレクレーも不便である。</li> <li>・子育て支援センターに行きたくても交通手段がなく困っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道の整備をしてほしい。</li> <li>・工場が休みの日に軒下パーキングとして市民が利用できるようにしてほしい。</li> <li>・セップイ号を利用しやすくしてほしい。</li> <li>・子育て支援センターまで行く交通手段がほしい。</li> </ul>
5. 公共施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな公園にはトイレがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の施設は営利目的と思われる活動に対する制限が多く使いたい。</li> <li>・公園が不足している校区があり自治会長が鍵をかけていて使えない公園もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動がしやすい場所がほしい。</li> <li>・淀川の堤防をきれいにしてほしい。</li> </ul>
6. 賑い・コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を盛り上げようというイベントを開く人や問題意識を持ったママさんなどやる気のあるママさんが多い。</li> <li>・コロナ前はとりかり白鷺園の駐車場で青空市や子ども食堂が行われていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶ができるカフェやファミリーレストランがない。</li> <li>・自治会の未加入世帯が多く地域との関わりが希薄になっている。</li> <li>・賃貸に住む家庭では、子どもが小学校に上がるころに転居することが多い。</li> <li>・ボランティア活動には限界があり人とお金がかかるとこ地域が活性化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥飼マルシェを早く復活させたい(現在はコロナで休止中)。</li> <li>・近くの事業所で働いている人と交流がしたい。</li> </ul>
7. 防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園周辺に路上駐車している車があり怖い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者不明の低未利用地がある。</li> <li>・手入れが行き届かず空き家問題に発展しそうな高齢者の独居住宅がある。</li> <li>・近所の事業所で働いている人がどんな人かわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者不明の土地や空き家の対策を行ってほしい。</li> <li>・近くの事業所がどんな職場でどんな人が働いているか知りたい。</li> </ul>
8. 企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットショップで人気の餃子屋さんがある。</li> <li>・地域のイベントで袋詰めB級品の野菜を安価で販売してくれる企業がある。</li> <li>・トラックで魚介類を移動販売し注文すると家まで届けてくれる企業がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄工所内の空きスペースを有効活用できないかという話を持ちかけられたことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんさんの工場が立地している。「もぐり」のまち振興のようなキャラクターグッズで他市にアピールしてほしい。</li> <li>・新幹線基地や工場・鉄木団地等で子ども向けに仕事体験できる機会がほしい。</li> <li>・企業側の空きスペース活用意向を市で取りまとめたい。</li> </ul>
9. 農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼが多い。</li> <li>・近所の農地と提携して小学校で田植え等の産業体験ができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休農地を活用して泥んこ遊びや田植え体験等のイベントを開催してほしい。</li> <li>・高畑ごらり村で赤している田舎を若い人の手で活用できるようにしてほしい。</li> </ul>
10. 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シール貼りのボランティアをするか冷浜工場の工場や、廃棄になるお菓子の食べ放題ができる菓子卸販売の事業所など面白い取り組みをしている企業がある。大々的に宣伝しておらず口コミを中心に情報が広がっているのを知りたい人が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥飼地域に関する情報が不足している。</li> <li>・地元よりも近隣の市の情報の方が容易に入るため市外に出かけがちである。</li> <li>・地域の良い所や地域のイベント・子育ての情報をまとめて発信する媒体がない。</li> <li>・事業所が多いため求人サイトはたくさんあるが派遣会社は他市にあるためわざわざ赴いて問い合わせや面接を受けたいといかない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市のようにFacebookやTwitter・Instagramのような身近でリアルタイムな媒体で情報を発信してほしい。</li> <li>・「写外NET」のような民間媒体と行政が連携して情報発信をしてほしい。</li> <li>・市がフォロワーを積極的に作り求人募集情報を記入して事業所前に張り出すのは住民の目に留まりやすいと思われる。住民を雇えば交通費がかからないというメリットがあり働きやすいと連携している事業所というところで安心感が得られる。</li> </ul>

### (3) 地元懇談会等

項目	第二中学校区(鳥飼西小学校区・鳥飼北小学校区)参加者	第五中学校区(鳥飼小学校区・鳥飼東小学校区)参加者		
地域の魅力	<ul style="list-style-type: none"> <li>近くに淀川がある(河川敷や堤防を利用できる、散歩やジョギング・BBQ・イベントで利用している人が多い・自然を感じられる)</li> <li>車での移動が便利(近畿道のICが近く名神にも繋がる、運送業や倉庫業にとっては利便性が高い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い物に便利である(徒歩や自転車で行ける範囲に店がある、日用品を取り扱う店が多く生活に困らない)</li> <li>新幹線を身近に感じられる(基地や公園が近い)</li> <li>働く場所が多い(事業所や工場が多い)</li> <li>モノレールの駅が近い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>淀川沿いの活用(イベント、ウォーキング、ランニング、サイクリング)</li> <li>身近な商業施設が多い(『イカガイトア、ホムダリダ』)</li> <li>藤森神社の秋祭り(地元の絆が強い、新旧住民の仲が良い)</li> <li>新幹線公園の桜</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校で近隣の農地を借り農業体験をしている</li> <li>職場が近く、通勤時間が短縮される</li> <li>高い建物がない街並み</li> <li>大きな公園が多い(新幹線公園、淀川河川敷)</li> <li>安威川(番田井路)付近で桜を植樹している</li> <li>地価が安く戸建てが買える</li> </ul>
少子化・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが少ない</li> <li>買い物などの利便性に課題がある</li> <li>昼間人口の多さを定住人口に活かしていない</li> <li>子どもたちの故郷として、魅力がない</li> <li>通学路が危ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少が進行すると、将来的には小中学校の廃校が進み、バス等の公共サービスや公共施設の運営が先細る可能性がある。また、住民同士の関わりが減り、助け合いができなくなるだけでなく、治安も悪化するおそれがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが少なく、PTA役員のなり手がいない。仕事を抱えながらPTA役員を務めることに物凄く負担感</li> <li>子どもが通える範囲内に子育て拠点施設がなく、利用できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの数が減り、少人数学級が実現されたことがメリットのように語られるが、実際はその真逆。生徒数により先生の数が決まるため、結果として先生の目が行き届かず、学校が荒れる。学校行事も複数の学年をまとめて行うことになり、感動もわかない</li> </ul>
人口減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口を増やすための施策が必要 → 生活利便施設、大学キャンパス等の誘致</li> <li>子育て世代に訴求した目玉となる様な取組が必要 → 小中一貫校の整備等</li> <li>SDGsの観点からの持続可能なまちづくりの実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>知育・徳育・体育の三育をはじめとした人間力育成</li> <li>短期・中期・長期という時間軸を意識し、小学校の集約化を検討することも必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>何故人口流出が止まらないのか、その原因究明</li> <li>児童数の適正規模を確保</li> <li>鳥飼地域を学園都市として、超エリート校を誘致</li> </ul>
高齢化等	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の移動手段が少ない</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>免許証を返納した高齢者が日々の生活に難儀</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスにかわる、小回りの利く公共交通の運行</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の足の確保</li> </ul>	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>幹線道路の渋滞が深刻である(トラックが多いため)</li> <li>生活道路にトラックが行き交っている(子どもたちには危険、住宅地と工場地が混在しているため)</li> <li>コミュニティバスのルートが不便</li> <li>路線バスの利便性</li> <li>歩道が狭い</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道の延伸が実現せず、公共交通が不便</li> <li>交通の便が悪く、自家用車を持たない人は不便</li> <li>狭い道や起伏のある道、雑多な感じの箇所がある</li> <li>道路が混む(大阪高槻線、茨木寝屋川線等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>裏道も混み、トラックも多々危険</li> <li>セッピー号が不便</li> <li>バスの本数が年々減少</li> <li>バスは渋滞に巻き込まれ、定時性がない</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥飼仁和寺大橋を無料化(渋滞している交通を分散)</li> <li>コミュニティバスルートや道路ネットワークの見直し</li> <li>人を呼び込むための交通整備</li> <li>自治会で乗合タクシーなどを運営</li> <li>セッピー号の見直し</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>学園都市として、学校の誘致等の実現による、鉄道延伸の実現</li> <li>周辺市町村と協力した鉄道(モノレール)延伸</li> <li>路線バス、セッピー号の見直し</li> <li>渋滞情報の表示</li> <li>公共交通を利用しやすい環境づくり(バス停の整備)</li> </ul>	
賑わい・コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>お店や飲食店が少ない(人が集まれる(イベントができる)場や店がない)</li> <li>地域コミュニティ活力の低下</li> <li>淀川河川敷が地域の魅力でもある一方、淀川河川敷を有効活用出来ていない(駐車場が少ない、人の目が届かず危険)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昼夜の人口比が大きい(従業員が工場・事業所に働けるだけのまちなになっている)</li> <li>公園が少ない(魅力がない)</li> <li>自治会加入率の低下</li> <li>地域イベントの周知不足</li> <li>公民館が少なく偏りがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>祭りやイベントを実施するにあたっての、様々な制約や担い手の不足</li> <li>自治会加入率の低下</li> <li>大きな商業施設が遠い(車が必要)</li> <li>南北問題(北ばかりが便利になっている)</li> <li>あまり使用されていない公園がある</li> <li>医師も高齢なため診療時間の短縮や閉院が相次ぐ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>転入してくる人もいるが、割とすぐ転出してしまふ</li> <li>鳥飼東小学校付近にはスーパーや病院がない</li> <li>大通りに出ないとお店がない。歩いていても途中休憩できるような喫茶がない</li> <li>工場というより倉庫ばかり立地している。日中の人口が多いというが、事業所の人なかなか外に出てこない、賑わっているという感じはない</li> <li>公園の利便性が悪い(トイレ、駐車場など)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の魅力向上に向けた取り組みが必要</li> <li>→新幹線公園・淀川河川敷の利便性向上に向けた取り組み(駐車場やトイレ、BBQ場整備等)・防災ステーションを活用したコミュニティの活性化</li> <li>道の駅(地元企業とのコラボ、農作物)</li> <li>自治会組織や行事等の刷新</li> <li>お年寄りが外へ出かけたいくなる仕掛けづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市からの情報発信の拡充</li> <li>淀川河川敷の広大な敷地を整備・有効活用</li> <li>公民館をバランス良く配置</li> <li>雨天時でもイベント開催が可能な場所の整備</li> <li>空き地での公園整備</li> <li>若者がコミュニティ活性化に向けた取り組みに関わっていくための仕組みづくり(自分たちのまちづくり)</li> <li>効果的な情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館の利用規則を緩和</li> <li>祭り(淀川わいわいガヤガヤまつりなど)やイベントに対する市の支援</li> <li>子育て世帯に受け入れられる祭りやイベント</li> <li>様々な団体が協力をし、子育て世帯を主役とした取り組みを実施(子育てを終えた世帯が取り組みを提供第一中学校区をモデルに次世代へ繋ぐ)</li> <li>農家が多いため、収穫や体験型農業などの導入</li> <li>老若男女が活動できる場が必要</li> <li>外国から来た人も増えており、外国人も暮らしやすいまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会加入促進条例の制定</li> <li>淀川沿いにサイクリング、ランニングの休憩場を設置(淀川を活用した憩いの場の創出)</li> <li>新幹線公園の駐車場を設置</li> <li>鳥飼東小学校付近にスーパーを誘致</li> <li>散歩しやすいコースを整備(住民の他、小学校を通して子供にも参加させる)</li> <li>集会所を開放して、高齢者が子どもの見守り</li> <li>ポルダリングがあるが、スケートボードなど若者に人気のスポーツができる場所の整備</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地が低く水害が心配である(過去に浸水被害あり)</li> <li>身近でできる防災の取組(防災訓練+運動会などの新しい枠組み)</li> <li>ハード面だけでなく、ソフト面も充実させた持続可能なまちづくり</li> <li>情報発信の充実(市の施策についての認知度が低い)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地盤が緩いため高い建物が建てられないと聞いたことがある。避難場所がない</li> <li>安威川をはさんで中央市場が立地しているせいかカラスが多い。カラスに突かれた人もいる</li> <li>高級住宅街のような街並みにする発想は良いのでは</li> <li>若い人の意見をもっと聞ける機会をつくる</li> </ul>	